



クラウド連携アプリケーション for DX Suite 取扱説明書

- ・ DX Suite は、AI inside 株式会社の登録商標です。
 - ・ その他の社名、または商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation の許可を得て画面写真を使用しています。

- ・ このマニュアルの編集、変更、または無断で転載はしないでください。
- ・ このマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ このマニュアルに記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

本書の使い方

本機を使用する前に必ずこのマニュアルをお読みください。このマニュアルは、読み終わったあとも必ず保管してください。

本書の表記

- 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。



注記

必ず知っておいていただきたい情報、操作するときには必ず確認していただきたい情報を記載しています。



補足

操作の参考になる情報を記載しています。



参照

参照先を記載しています。

- 本文中では、次の記号を使用しています。

「 」	・ 本書内にある参照先を表しています。 ・ 機能の名称やタッチパネルディスプレイのメッセージ、入力文字列などを表しています。
『 』	・ 参照するマニュアルを表しています。
[]	・ 機械のタッチパネルディスプレイに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。 ・ コンピューターの画面に表示されるメニュー、ウィンドウ、ダイアログボックスなどの名称と、それらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表しています。
< > ボタン	・ 機械の操作パネルのハードウェアボタンを表しています。
< > キー	・ コンピューターのキーボードのキーを表しています。
>	・ 操作パネルやコンピューターで順に項目を選択する手順を、省略して表しています。

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の概要

「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」は、複合機でスキャンしたデータを AI inside 社のクラウド型 AI-OCR サービス「DX Suite」にアップロードする機能を提供します。



- ・「DX Suite」にファイルを送信すると、課金が発生します。

サービスの申し込みについて

DX Suite

本サービスを利用するには、「DX Suite」のお申し込みが必要です。

クラウド連携アプリケーション for DX Suite

富士フイルム BI ダイレクトへの登録が必要です。

ユーザー登録が完了すると、富士フイルム BI ダイレクトから「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」のインストーラーがダウンロードできます。

ご契約者（管理者）の手順について

必要なサービスのお申し込みが完了したら、次の手順で操作してください。

1. 複合機とコンピューターの動作環境を確認する



- ・詳しくは、「2 動作環境について」(P.5) を参照してください。

2. 複合機に「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」をインストールする



- ・インストールの方法については、『複合機追加型アプリケーションインストールガイド』を参照してください。

3. 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期値を設定する

インターネットサービスで「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期値を設定します。



- ・詳しくは、「3 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期設定（管理者の操作）」(P.6) を参照してください。

2 動作環境について

複合機の設定

複合機の機械管理者モードに入って、下記の設定を確認、変更してください。

SOAP

SOAP- ポート：有効

SOAP- ポート番号：80

組み込みプラグイン機能

有効

認証方式の設定

[認証なし]、[本体認証]、または [外部認証]

3 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の初期設定（管理者の操作）

管理者は、インターネットサービスで表示される「プラグイン設定」画面で、「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の運用と管理を行います。

「DX Suite」（クラウドサービス側）で事前に設定する

「DX Suite」（クラウドサービス側）であらかじめ次の設定をしておく必要があります。設定の手順については、「DX Suite」のマニュアルをご確認ください。

Intelligent OCR の設定

API キー

Intelligent OCR

フォルダー作成

ドキュメント作成

Elastic Sorter（契約ユーザーのみ）

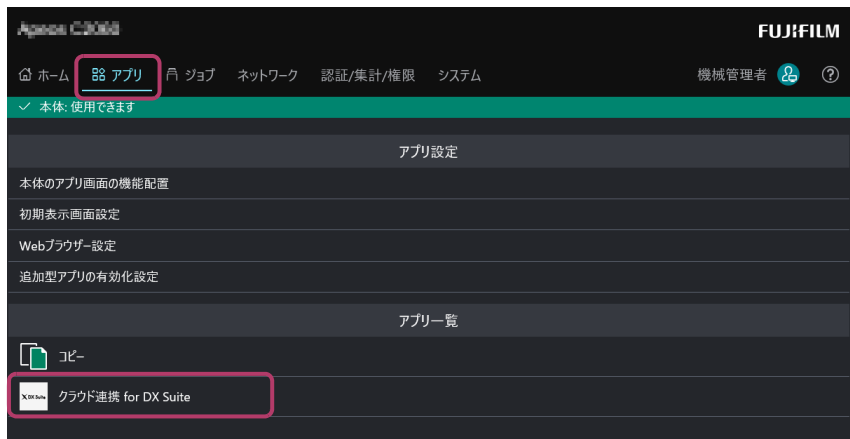
仕分けルール作成

インターネットサービスで設定する

設定画面を表示する

- 1 コンピューターで Web ブラウザーを起動します。
- 2 Web ブラウザーのアドレス欄に、お使いの複合機の IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。
インターネットサービスが起動します。
- 3 機械管理者モードに入ります。

4 [アプリ] をクリックし、[アプリ一覧] で [クラウド連携 for DX Suite] を選択します。



5 [利用プラグイン] で [表示] をクリックします。



クラウド連携アプリケーション for DX Suite の設定画面が表示されます。

初期設定を行う

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。



・「設定画面を表示する」(P.6)

2 「初期設定」から「設定」をクリックします。

3 次の項目を設定します。

項目	説明
サブドメイン名	「DX Suite」（クラウドサービス側）で割り当てられたサブドメイン名を入力します。 「DX Suite」のホーム画面にアクセスし、Web ブラウザーのアドレスバーでサブドメイン名を確認してください。 たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/ConsoleWeb/Login の場合は、「subdomain」がサブドメイン名です。
API キー	「DX Suite」（クラウドサービス側）で発行された API キーを入力します。 「DX Suite」のホーム画面で右上の組織名をクリックし、[設定] > [API キー設定] で API キーを確認してください。
userId	「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録したユーザー ID を入力します。 ユーザー ID は以下の方法で確認してください。 1. 「DX Suite」のホーム画面で右上の組織名をクリックし、[設定] を押します。 2. [組織と権限の設定] をクリックし、[ユーザー一覧] からユーザー名をクリックします。 3. [ユーザーを編集] 画面が表示されたら、Web ブラウザーのアドレスバーでユーザー ID を確認します。 たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/ConsoleWeb/Dx/Settings/User/Edit?userId=12345 の場合は、「12345」がユーザー ID です。
接続確認	入力した [サブドメイン名] と [API キー] で「DX Suite」（クラウドサービス側）と通信ができるかを確認します。
Elastic Sorter	「Elastic Sorter」機能を使用するかどうかを選択します。

4 [OK] をクリックします。

アクセスキーを設定する

複合機で「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」を使用するときに入力する「アクセスキー」を設定します。

補足

- ・「アクセスキー」は利用制限を行うための設定で、使用しない設定にすることもできます。

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。

参照

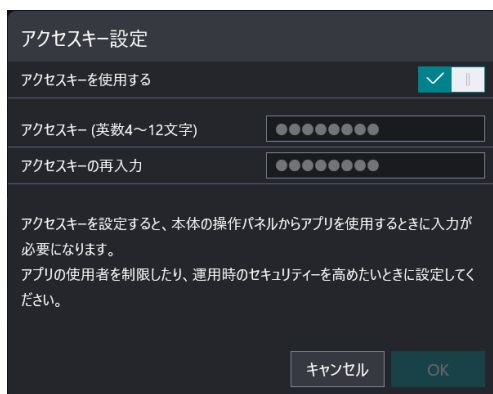
- ・「設定画面を表示する」(P.6)

2 [アクセスキー] から [設定] をクリックします。



3 次の操作をします。

- (1) アクセスキーを有効にします。
- (2) [アクセスキー] を入力し、[アクセスキーの再入力] で同じものを入力します。



補足

- ・アクセスキーの初期値は「DX9876543210」です。
- ・アクセスキーを忘れた場合は、この画面で再設定します。その際、古いアクセスキーを入力する必要はありません。

4 [OK] をクリックします。

フォルダー / 仕分けルールを設定する

「Intelligent OCR」で使用するフォルダーと、「Elastic Sorter」で使用する仕分けルールを登録します。

1 「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定画面を表示します。



・「設定画面を表示する」(P.6)

2 「Intelligent OCR」をクリックします。

3 「フォルダ情報」から「追加」をクリックします。



・登録済みのフォルダーを編集する場合は、一覧から選択します。

4 次の項目を設定します。

項目	説明
フォルダ名	「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」で表示するフォルダー名を入力します。
フォルダID	「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録したフォルダーIDを入力します。フォルダーIDは以下の方法で確認してください。 1. 「DX Suite」のホーム画面で「Intelligent OCR」をクリックします。 2. フォルダーを選択し、WebブラウザのアドレスバーでフォルダーIDを確認します。 たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/ConsoleWeb/Dx/Index?docsetId=12345 の場合は、「12345」がフォルダーIDです。

5 「OK」をクリックします。

6 「Elastic Sorter」をクリックします。

7 「仕分けルール情報」から「追加」をクリックします。



 **補足**

- ・「Elastic Sorter」を契約している場合だけ、この設定を行います。
- ・登録済みの仕分けルールを編集する場合は、一覧から選択します。

8 次の項目を設定します。

項目	説明
仕分けルール名	「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」で表示する仕分けルール名を入力します。
仕分けルールID	「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録した仕分けルールIDを入力します。仕分けルールIDは以下の方法で確認してください。 <ol style="list-style-type: none">1. 「DX Suite」のホーム画面で「Elastic Sorter」をクリックします。2. 仕分けルールを選択し、Web ブラウザーのアドレスバーで仕分けルール ID を確認します。 たとえば、アドレスバーの文字列が https://subdomain.dx-suite.com/Sorter/Index#/12345 の場合は、「12345」が仕分けルールID です。

9 [保存] をクリックします。

4 文書のスキャン（ユーザー操作）

「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」で文書をスキャンする操作を説明します。

文書をスキャンして OCR 処理する（Intelligent OCR）

- 1 複合機のアプリ画面で [クラウド連携 for DX Suite] を押します。

 補足

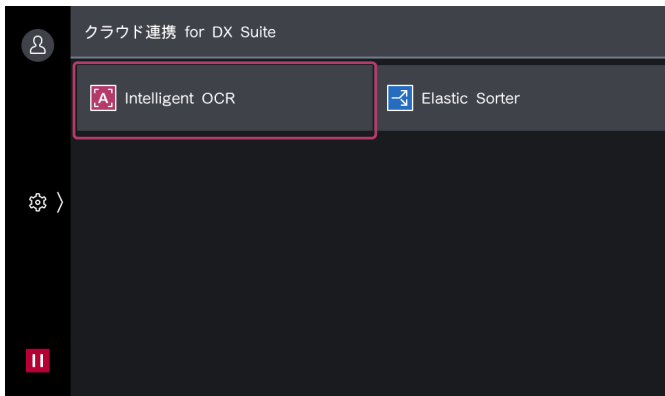
・複合機の認証機能を利用している場合は、[クラウド連携 for DX Suite] を押す前に認証を行います。

- 2 アクセスキー入力画面が表示された場合は、アクセスキーを入力して [OK] を押します。

 補足

・アクセスキーについては、管理者にご確認ください。

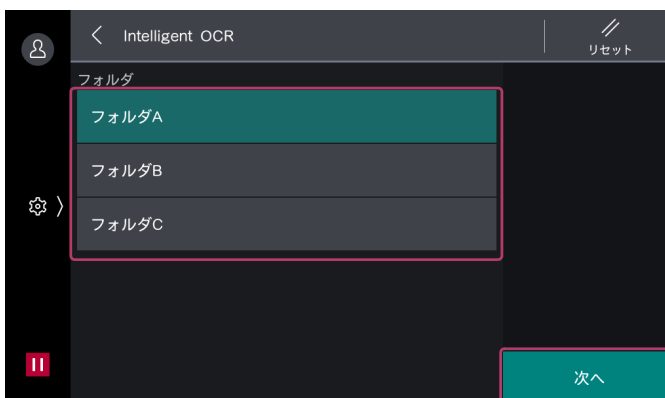
- 3 サービス選択画面が表示された場合は、[Intelligent OCR] を押します。



 補足

・「Elastic Sorter」を契約している場合だけ、この画面が表示されます。

- 4 フォルダーを選択し、[次へ] を押します。



5 ドキュメントを選択し、[次へ] を押します。



補足

- ・ [ドキュメント] は、「DX Suite」(クラウドサービス側) から取得できた最初の 50 件が表示されます。

6 必要に応じてスキャンの設定を変更します。

項目	説明
プレビュー	スキャン後にプレビューを表示するかどうかを選択します。
カラーモード	カラーモードを選択します。
両面原稿送り	原稿が片面か両面かを選択します。
解像度	解像度を指定します。
ミックスサイズ原稿送り	複数サイズの原稿を読み取るかどうかを選択します。
濃度	読み込み時の濃度を指定します。

補足

- ・ この画面に表示されない項目は、複合機側の設定に従います。

7 スキャンする文書を複合機にセットし、[スタート] を押します。

補足

- ・ スキャン実行後、設定を変えてスキャンをする場合は、[リセット] を押して、再度設定を行ってスキャンを実行してください。

文書をスキャンして仕分けを行う（Elastic Sorter）

1 複合機のアプリ画面で、[クラウド連携 for DX Suite] を押します。

 補足

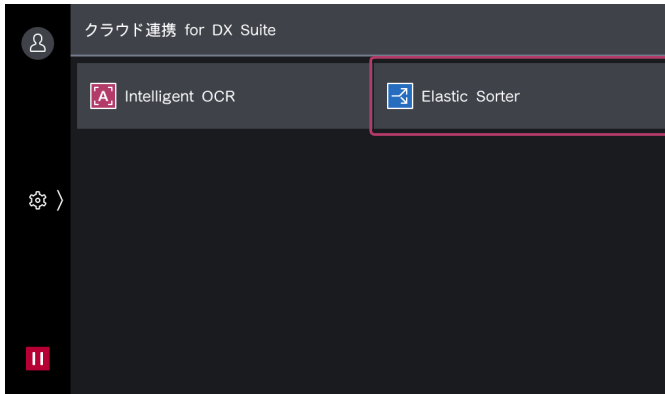
・複合機の認証機能を利用している場合は、[クラウド連携 for DX Suite] を押す前に認証を行います。

2 アクセスキー入力画面が表示された場合は、アクセスキーを入力して [OK] を押します。

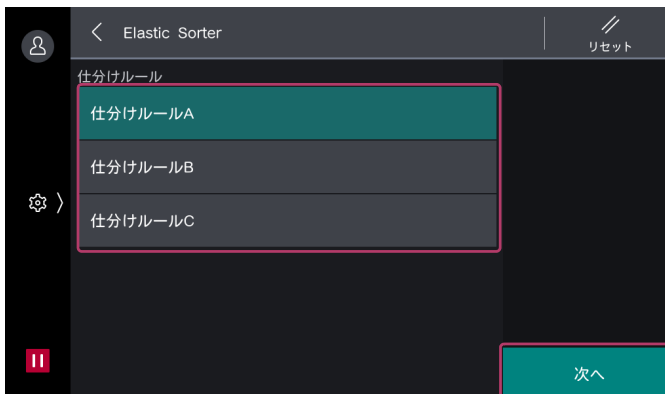
 補足

・アクセスキーについては、管理者にご確認ください。

3 [Elastic Sorter] を押します。



4 仕分けルールを選択し、[次へ] を押します。



5 必要に応じてスキャンの設定を変更します。

 補足

・設定内容は、Intelligent OCR と同様です。

6 スキャンする文書を複合機にセットし、[スタート] を押します。

 補足

・スキャン実行後、設定を変えてスキャンをする場合は、[リセット] を押して、再度設定を行ってスキャンを実行してください。

5 設定情報のエクスポート / インポート

エクスポート / インポートの概要

「複合機追加型アプリケーション設定複製」を使用すると、「クラウド連携アプリケーション for DX Suite」の設定情報をコンピューターに保存したり、ほかの複合機に複製したりできます。設定をコンピューターに保存することを「エクスポート」、保存した設定を複合機に複製することを「インポート」と呼びます。

複製できる設定情報

エクスポート / インポートで複製できる設定情報は、次のとおりです。

- ・ クラウド連携アプリケーション for DX Suite
 - 管理者設定

6 トラブル対処

トラブルが発生した場合の対処方法について説明します。
対処方法を実施してもエラーが解決しない場合は、弊社担当者にお問い合わせください。

こんなときは

操作パネルのエラーコード

複合機の操作パネルにエラーコードとメッセージが表示された場合の対処方法を説明します。

エラーコード / メッセージ	対処方法
スキャナーの機能制限が設定されているため、このサービスは利用できません。	ログインユーザーがスキャナーの利用を制限されているため、本サービスが利用できません。ログインユーザーの利用制限を解除するか、他のユーザーでログインして本サービスを利用してください。
ご利用前の初期設定が完了していません。管理者に連絡してください。	本サービスの初期設定が完了していないため、本サービスを利用できません。インターネットサービスでサブドメイン名、API キーが正しく設定されているか管理者に確認してください。
フォルダ情報と仕分けルール情報が未登録です。機械管理者に連絡してください。	本サービスに [フォルダ ID] [仕分けルール ID] が登録されていないため、本サービスが利用できません。インターネットサービスで [フォルダ ID] [仕分けルール ID] が登録されているか、管理者に確認してください。
フォルダ情報が未登録です。機械管理者に連絡してください。	本サービスに [フォルダ ID] が登録されていないか、または [仕分けルール] が登録されているが「Elastic Sorter」の契約が無効のため、本サービスが利用できません。インターネットサービスで [フォルダ ID] が登録されているか、または [仕分けルール] が登録されていて、かつ「Elastic Sorter」の契約が有効に設定されているか管理者に確認してください。
アクセスキーを確認して、もう一度入力してください。	入力したアクセスキーが本サービスに設定されているものと異なるため、本サービスを利用できません。正しいアクセスキーを管理者に確認するか、またはインターネットサービスで新しいアクセスキーを設定してください。
フォルダ情報が未登録です。機械管理者に連絡してください。	本サービスに [フォルダ ID] が登録されていないため、本サービスが利用できません。インターネットサービスに [フォルダ ID] が登録されているか管理者に確認してください。
以下を確認してください。 ・ドキュメントの登録 ・フォルダ ID の設定 ・アクセス権限設定	本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダのドキュメントが取得できませんでした。「DX Suite」(クラウドサービス側) にドキュメントが設定されているか確認してください。ドキュメントが設定されている場合は、インターネットサービス に正しい [フォルダ ID] が登録されているか、管理者に確認してください。

エラーコード / メッセージ	対処方法
<p>フォルダ ID の設定を確認してください。</p> <p>繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。</p> <p>エラーコード：E008</p>	<p>本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダーに、「DX Suite」（クラウドサービス側）で登録されているドキュメントが取得できませんでした。</p> <p>インターネットサービスに正しい【フォルダ ID】が登録されているか管理者に確認してください。</p> <p>しばらくしても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。</p>
<p>API キーの設定を確認してください。</p>	<p>本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダーのドキュメントが取得できませんでした。「DX Suite」（クラウドサービス側）との通信が失敗しています。</p> <p>インターネットサービスで正しいサブドメインが設定されているか、正しい API キーが設定されているか、管理者に確認してください。</p>
<p>以下を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドメイン名 ・サーバーの状態 ・複合機のネットワーク設定 	<p>本サービスの「Intelligent OCR」画面で選択したフォルダーのドキュメントが取得できませんでした。「DX Suite」（クラウドサービス側）との通信が失敗しています。</p> <p>インターネットサービスで正しいサブドメインが設定されているか管理者に確認してください。接続確認が失敗する場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。</p>
<p>仕分けルール情報が未登録です。</p> <p>機械管理者に連絡してください。</p>	<p>本サービスに【仕分けルール ID】が登録されていないため、本サービスが利用できません。</p> <p>インターネットサービスで【仕分けルール ID】が登録されているか、管理者に確認してください。</p>
<p>スタートできません。</p> <p>読み込み中または一時停止中のジョブがあります。</p> <p>ジョブ情報画面を確認してください。</p>	<p>スキャン中のジョブがあるため、スキャンが開始できません。</p> <p>【ジョブ確認】で、実行中のスキャンジョブを完了してください。</p>
<p>エラーが発生しました。</p> <p>SCAN< エラーコード ></p>	<p>使用できないスキャンパラメータがあるため、スキャンが開始できません。スキャンパラメータを変更するか、複合機のデフォルト設定を確認してください。</p> <p>解消しない場合は、最新バージョンのアプリケーションがリリースされているか確認し、リリースされていない場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。</p> <p>状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。</p>
<p>通信に問題が発生しました。</p> <p>しばらくしてからもう一度やり直してください。</p> <p>XCP-1011</p>	<p>プラグインと通信中です。</p> <p>しばらくしてから、もう一度操作を実行してください。</p>
<p>エラーが発生しました。</p> <p>XCP< エラーコード ></p>	<p>複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。</p> <p>再度同じメッセージが表示された場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。</p>
<p>システムエラーが発生しました。</p> <p>繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。</p> <p>エラーコード：< エラーコード ></p>	<p>状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。</p>

インターネットサービスのエラーコード

インターネットサービスにエラーコードとメッセージが表示された場合の対処方法を説明します。

エラーコード / メッセージ	対処方法
登録済みのフォルダ ID のため登録できませんでした。	既に同じ [フォルダ ID] が登録されているため、登録できません。 [フォルダ ID] を確認してください。フォルダーリストに該当する [フォルダ ID] がない場合は、設定ページを再更新してフォルダーリストを更新ください。
登録済みの仕分けルール ID のため登録できませんでした。	既に同じ [仕分けルール ID] が登録されているため、登録できません。 [仕分けルール ID] を確認してください。仕分けルールリストに該当する [仕分けルール ID] がない場合は、設定ページを再更新して仕分けルールリストを更新ください。
登録可能な上限値 (20) を超えたため登録できませんでした。	本サービスで設定可能な [フォルダ ID] は、最大 20 件です。
登録可能な上限値 (20) を超えたため登録できませんでした。	本サービスで設定可能な [仕分けルール ID] は、最大 20 件です。
接続できませんでした。 以下を確認してください。 ・サブドメイン名 ・サーバーの状態 ・複合機のネットワーク設定	「DX Suite」(クラウドサービス側) との通信に失敗したため、接続確認が失敗しました。 正しいサブドメインが設定されているか、複合機のネットワーク設定に問題がないか確認してください。設定に問題がない場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。
接続できませんでした。 API キーを確認してください。	「DX Suite」(クラウドサービス側) との通信に失敗したため、接続確認が失敗しました。 正しいサブドメインが設定されているか、正しい API キーが入力されているか確認してください。
接続できませんでした。(システムエラー)	複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。
複合機に接続できませんでした。 しばらくしてから、もう一度操作してください。	複合機に接続できませんでした。 再度同じエラーメッセージが表示される場合は、複合機の電源が入っているか、または対応プラグインが [実行中] になっているか確認してください。
タイムアウトが発生しました。 しばらくしてから、もう一度操作してください。	再度インターネットサービスにログインしてください。
システムエラーが発生しました。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 E888	対応プラグインが停止している可能性があります。プラグインが [実行中] になっているか確認してください。 解消しない場合は、複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。

エラーコード / メッセージ	対処方法
システムエラーが発生しました。 繰り返し発生する場合は、カスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。 E999	複合機の電源を切って操作パネルのディスプレイが消灯してから、もう一度電源を入れてください。 再度同じメッセージが表示された場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。

未送信レポートから確認できるエラーコード

未送信レポートにエラーコードとメッセージが出力された場合の対処方法を説明します。

エラーコード / メッセージ	対処方法
異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E005	本サービスの初期設定が完了していないか、または「DX Suite」(クラウドサービス側) からエラーが返ってきています。 インターネットサービスでサブドメイン名が正しく設定されているか、管理者に確認してください。 しばらくしても再度同じエラーメッセージが表示される場合は、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。
異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E006	選択したドキュメント / 仕分けルールが存在しないか、または「DX Suite」(クラウドサービス側) のユーザーに権限がないため、「DX Suite」からエラーが返ってきています。 管理者に以下を確認してください。 ・インターネットサービスで選択した [仕分けルール ID] が正しいか ・「DX Suite」に選択したドキュメントが設定されているか ・設定されている userId が「DX Suite」のフォルダー使用に権限があるユーザーか
異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E007	本サービスの初期設定が完了していないか、または「DX Suite」(クラウドサービス側) のユーザー ID が無効なため、「DX Suite」への通信に失敗しました。 管理者に以下を確認してください。 ・インターネットサービスでサブドメイン名が正しく設定されているか ・インターネットサービスで API キーが正しく設定されているか ・正しい userId が設定されているか
異常終了 (017-785): カスタム画像処理プラグイン固有のエラーを検知: errCode:E008	「DX Suite」(クラウドサービス側) のユーザー ID が無効か、「DX Suite」から想定しないエラーが返ってきています。 インターネットサービスで正しい userId が設定されているか管理者に確認するか、または複合機を再起動してください。 解消しない場合は、最新バージョンのアプリケーションがリリースされているか確認し、リリースされていない場合は、富士フィルムビジネスイノベーションカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 状況により、お客様に確認を依頼する場合や、カスタマーエンジニアによる保守が必要となる場合があります。

お問い合わせについて

「DX Suite」(クラウドサービス側) について

ご利用方法および設定については、「DX Suite」内のサポート画面および「DX Suite サポートサイト」を確認してください。

また、ご利用中の不具合については、「DX Suite」のご契約時に定められたお問い合わせ先にお問い合わせください。

7 注意 / 制限事項

本機能を利用するうえでの注意 / 制限事項について説明します。

スキャン設定に関する注意と制限

複合機で [色空間] を [デバイス色空間] に設定している場合、[カラー] でスキャンするとエラーになります。

その場合は、スキャン時の設定を [カラー] 以外に変更するか、または複合機の [色空間] を [標準色空間] に変更してください。

ジョブ実行中の注意と制限

スキャン後のジョブを転送中に複合機の電源を切った場合、ジョブが完了していないスキャン文書は転送されません。

ジョブが完了するまで複合機の電源は切らないでください。

スキャン設定に関する注意と制限

[Intelligent OCR] 画面で表示されるドキュメントは 50 件で、「DX Suite」(クラウドサービス側) から取得した順序で表示されます。通常は「DX Suite」で登録されているドキュメントの順序になります。

設置に関する注意と制限

本製品は、カスタム認証をサポートしていません。そのため、サーバーレス認証との組み合わせなど、複合機の認証方式が「カスタム認証」に設定されている場合は、動作を保証しません。

外部認証に関する注意と制限

外部認証 (LDAP および Azure Active Directory) では、ユーザーごとにスキャン機能の利用を制限できません。